

叙勲・褒章

受章おめでとーいございます

永年にわたり各分野の発展に尽力され、その功績に
対して令和3年春の叙勲および褒章が贈られました。
ここでは受章された方々を紹介します。



叙勲

瑞宝小綬章(防衛功労)

藤井 信男さん(永井)



元陸上自衛隊第1高射特科団副団長の藤井信男さん(永井)が、令和3年春の叙勲で瑞宝小綬章を受章されました。

藤井さんは、昭和42年に自衛隊入隊以来、北海道や兵庫県、県内などの隊に所属し要職を歴任。平成17年に第12旅団司令部付として退官されるまでの約38年間、国土防衛に従事されました。また、平成9年に島根県沖で発生したナホトカ号重油流出事故や、平成16年の新潟県中越地震では現地で任務にあたりました。

藤井さんは「上司や部下など、多くの人に支えられての受章であり、家族の理解と協力で感謝しています。今後も自衛隊を応援していきたい」と語りました。

褒章

黄綬褒章(農業)

林 善茂さん(生越)



農家の林善茂さん(生越)が、令和3年春の褒章で黄綬褒章を受章されました。

林さんは、48年間にわたり、こんにゃく栽培に従事。現在もこんにゃくの生育状況や収量など、栽培技術のすべてにおいて高く評価されました。また、群馬県が開発した品種「みやままさり」を導入するなど、先進的な取り組みにも努めてこられました。

林さんは「長年取り組んできたことを評価していただき大変うれしく思います。関係機関の協力や、家族の支え、指導してくれた先輩方とともに頑張ってきた仲間たちに感謝しています。これからも健康に留意し頑張りたい」と述べました。

褒章

黄綬褒章(金属機械工・卓越技能)

松井 正志さん(キヤノン電子)



キヤノン電子(株)赤城事業所(関屋工業団地)勤務の松井正志さん(東吾妻町)が、令和3年春の褒章で黄綬褒章を受章されました。

松井さんは、安定した品質の部品を連続して成形するための金型製造業務に32年にわたり従事。現在も第一線で活躍されています。また、卓越した技能をもつ第一人者を国が表彰する「現代の名工」にも選ばれています。

松井さんは「職場の皆さんや家族の協力のおかげで、職場を代表し受章させていただきました。この受章が、キヤノングループで技能を継承する若い方々にとって励みになれば」と語りました。